

## 平成 24 年度第 1 回佐倉市入札監視委員会議事概要

|   |   |
|---|---|
| 日 時   | 平成 24 年 7 月 25 日（水） 午前 10 時 00 分～正午   |
| 場 所   | 佐倉市役所 議会棟 2 階 第 2 委員会室  |
| 出席者   | <委 員> 魚住委員、野村委員、湯川委員<br><事務局> 契約検査室<br><担当課> 資産管理経営室・道路建設課・施設課・下水道課・子育て支援課・廃棄物対策課 |
| <b>【議事概要】</b><br><div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <b>○議題 1 委員長の選出について</b><br/>           委員の互選により湯川委員を委員長に選出しました。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <b>○議題 2 委員長職務代理者の指名について</b><br/>           委員長の指名により魚住委員を委員長職務代理者としました。         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <b>○議題 3 入札・契約の手続きの運用状況等について</b><br/>           平成 23 年 10 月から平成 24 年 3 月までに実施した一般競争入札・随意契約・低入札価格調査実施案件及び指名停止業者について、事務局から報告をしました。         </div>                                     |   |
| <b>[主な質疑]</b><br>(質問) 指名停止業者で、繰り返し指名停止されている業者はいるのですか。<br>(回答) 前回の入札監視委員会でも同一業者を指名停止業者として報告させていただいています。指名停止となった案件である耐震補強設計では、構造判定委員会という第三者機関による判定があるのですが、一度構造判定委員会で不可とされると再判定までに期間を要してしまいます。前回の指名停止事由となった案件と今回の案件は並行して事業を行っていたため履行遅滞となりました。前回履行遅滞が 1 か月以上で指名停止 2 か月となり、今回 1 年以内に再度指名停止となったため、指名停止期間が通常の倍となりました。<br><br>(質問) 過去に指名停止となったことがある業者が参加する場合、その業者が一番安い金額で入札をしたとしても、入札金額以外で落札者の判断をするなどしたほうが良いのではないですか。また、事業が途中で履行できなくなった場合は、速やかに契約解除をしても良いのではないですか。<br>(回答) 今回の指名停止の事態を受けて、その後の実施設計の案件では構造の専門家を配置するようにするなど仕様を変えて、専門外の業者を排除するようにしています。また、その後の実施設計の案件においては途中で報告書の提出を受けるようにするなど履行 |   |

確認を厳しくしています。契約解除につきましては、ある程度の業務が進行している場合、新規に請け負う業者が途中でそれを引き継ぐのは困難ですし、途中での契約解除の判断が難しくなってしまうため、担当課と慎重に協議し対応していくこととなります。

#### ○議題4 制限付き一般競争入札参加資格の設定経緯等について

平成23年10月から24年3月までに実施した一般競争入札・随意契約の中から当番委員が抽出した10件の案件について、事業担当課職員による事業説明及び質疑応答を行いました。

[主な質疑内容]

##### 案件①佐倉市立南志津保育園床等改修工事（一般競争入札）

(質問) 3者が入札参加申請して、結果的に2者が入札辞退していますが、特殊な工事でないと思われれます。もう少し参加者が多くて良いと思われれますが、どのようにお考えですか。

(回答) 昨年度は震災の関係で入札が不調に終わってしまうこともあるくらい資材の高騰や職人の確保が難しかった状況があり、辞退した2者もそのあたりの事情があったのではないかと考えます。

(質問) 大震災後の入札では参加する業者に変化はありましたか。

(回答) 参加業者の数も変わりましたし、入札辞退の数も増えました。

(質問) 入札辞退によって入札業者が1者となり、落札率も高い事案というのは、談合を疑わせる要素がありますが、今回の辞退理由を確認しましたか。

(回答) 会社の都合によるという事由と予定価格内での入札が厳しいためという事由でした。佐倉市の入札制度では、入札時までには辞退ができ、辞退をすることのペナルティを課していません。今回の案件の辞退理由からは疑わしいことは確認できませんでした。

##### 案件②佐倉市立印南小学校体育館耐震補強建築工事（総合評価・一般競争入札）

(質問) 入札参加要件を満たす業者は何者くらいあるのですか。

(回答) 県内で123者です。

(質問) この案件でも5者の入札参加があり、3者が辞退しているが、この辞退理由は確認し

ましたか。

(回答) 3者とも予定価格内での入札ができないためという事由でした。

#### 案件③社会福祉センター3階会議室改修工事(随意契約)

(質問) 入札参加者が無いため随意契約をしたとのことですが、入札参加業者がいないという事は、予定価格が安すぎるということでしょうか。

(回答) 大震災による職人の不足と材料費の高騰が影響していると考えています。

(質問) 入札参加者が無いため随意契約をしたとのことですが、24年度に入って入札参加業者がいないという事態は続いているのでしょうか。

(回答) 24年度に入って参加者がなく取りやめとなった案件はまだありません。

(質問) 見積書徴取の1回目と2回目ではどのように違うのでしょうか。2回目を辞退する会社はどのような考えで辞退をしているのでしょうか。

(回答) 随意契約では予定価格を公表していないため、1回目の見積書で予定価格を下回らない場合、2回目の見積書を徴します。2回目を辞退する会社は、1回目の金額よりも下げられない場合が考えられます。

#### 案件④3・4・16太田高岡線道路改良工事(その2)(一般競争入札)

(質問) 格付けABCとの説明がありましたが、これは何ですか。

(回答) 公共工事を行う場合、経営事項審査を受けなければならないこととなっているのですが、その点数に基づいて佐倉市の入札参加資格者名簿でつける格付けです。700点以上をA、600点以上をB、600点未満をCとしています。

(質問) 入札参加した3者のうち2者が辞退していますが、辞退理由は何ですか。

(回答) 2者とも会社の都合によるという理由でした。そのうち、1者は新しく佐倉市に入ってきた企業であるため、談合等の話し合いがあった場合、話し合いが成立するような企業とは考えられません。

(質問) 会社の都合という理由であると、事実上辞退理由がないように思えます。具体的に辞退理由を聞く姿勢が必要と思われそうですがいかがでしょうか。

(回答) 今後は具体的理由を聞くようにしていきます。

(質問) 100%の落札率はほかの案件でもあるのでしょうか。

(回答) 放射線低減工事で100%というのがありました。放射線の除去の工事について、本格的に除染工事が実施される前に発注した事業でした。会社としては施工方法が不明であるため、入札しづらい状況でしたが、落札した業者は事前に除染工事の研修を受講して入札に参加したと聞きました。

#### 案件⑤ 23原修－69志津14号井修繕工事（一般競争入札）

(質問) 測量コンサルタント部門では、低落札率はよく見かけますが、工事で50%を下回って施工できるというのは、設計金額が高すぎるのではないですか。

(回答) ポンプを新しく設置しているのですが、ポンプの購入も積算に含まれており、業者によっては、ポンプを安く仕入れられると思われれます。積算は全国鑿井協会 さく井・改修標準歩掛というのがあり、全国共通のものです。各市町村で同じ積算をしています。

(質問) 開札調書を見るとほかの業者も低価格で入札しているようですが、予定価格そのものが高いという印象を持つのですが、いかがですか。

(回答) 鑿井の業者は数が少なく、佐倉市では実績要件をつけていないことと、全国を対象として市外の業者が参加していることが低落札率の理由と考えられます。

#### 案件⑥ 23営浄－45南部浄水場配水ポンプ無停電電源装置等設備工事（一般競争入札）

(質問) 開札調書を拝見すると、1者が辞退しており、結果入札者が1者となっています。同じような事業で、志津浄水場の入札がありますが、70%の入札となっています。こちらは何者の入札ですか。

(回答) 2者です。南部浄水場の案件を辞退した者が入札に参加しています。技術者の専任を求めている案件であるため、資格を持った技術者の配置をするために案件を絞って参加することについては、合理性があると考えます。

#### 案件⑦ RBD314印旛沼第1号幹線実施設計業務委託（一般競争入札）

(質問) 落札率が30%程度でかなり低くなっているようですが、佐倉市独自の歩掛表を作ることはないのですか。

(回答) これまでも実施設計業務では、3割を切る案件もあります。工事を行って、これまで設計がおかしかったような不都合なことはありませんでした。下水道課で年に2から3件の実施設計を発注していますが、そのために佐倉市独自の歩掛表を作ることは考えていません。

(質問) 市民がこのような落札率をみると、市ではどのような設計をしているのかと思われることもあるのではないのでしょうか。

(回答) 開札結果をご覧いただくと入札額は低いところも高いところもあります。一概に全部低い入札ということではありません。また、佐倉市では実施設計の案件の入札参加に実績要件をつけていません。他の自治体では、参加するため実績を求めることが多く、実績のない会社が佐倉市の案件で実績をつけるために低入札で入札をしているということがあるようです。

#### 案件⑧佐倉保育園保育備品購入（随意契約）

(質問) 1回入札に付して入札者がいなかった理由として、どのようにお考えですか。

(回答) 随意契約の際に確認したところ、公告されたことを確認していなかったとのことです。教材を扱う業者の多くは、他の自治体の指名競争入札で参加しており、入札は指名されるものという考えがあるようです。また、年間に何回も入札がある案件ではないため、一般競争入札の公告自体をあまり確認していないようです。

#### 案件⑨佐倉市立上志津中学校仮設教室賃貸借（一般競争入札）

(質問) 入札案件に設定された実績を有する業者数は何者ですか。

(回答) 正確な数は把握しておりませんが、過去10年以内に佐倉市の事業で実績を有している会社が最低3者はいます。

(質問) 仮設教室のリース案件はあまりないのですか。

(回答) 少子高齢化ということもあり、今後新規で仮設教室を作っていくのは、不足教室というよりも耐震工事に伴う一時的なリースがメインになっていきます。

#### 案件⑩平成24年度一般廃棄物収集運搬業務委託（粗大ごみ）（B地区）（一般競争入札）

(質問) 地区分けはどのようになっているのですか。

(回答) A地区が佐倉・根郷・弥富地区、B地区が臼井・志津地区のうち京成軌道から北側、C地区が京成軌道から南側と千代田地区になります。

(質問) 例年の落札率も同じぐらいになっているのですか。

(回答) 毎年同じぐらいの落札率です。毎年の事業であるので、会社は年間の予定としているようです。B地区が年によって入れ替わっており、競争が激しくなっています。担当課も仕様書や積算を見直していますが、それでも競争が生じています。

(質問) この価格でも業者は利益が出ているのですか。また、低価格によるトラブルは生じていますか。

(回答) 利益は出ていると考えています。また、トラブルは生じていません。

その他

なし

以上